

RECRUIT
22

[福祉]

株式会社 サポートライフキャッツアイ

訪問介護、居宅介護、介護タクシー、グループホームなど



若いスタッフが多い同社。職場はいつも笑い声が絶えません。



金沢市糸田にある新社屋の風景。1階は身体障がい者を主対象としたグループホームドッグアイ。ショートステイ用の部屋に加え、重度障害者向けの昇降機を備えた浴室もあります。2階には同社のオフィスがあり、ここを拠点に多様なサービスを展開。



障がい者から高齢者まで、各種ケアをワンストップで。長年介護の現場で活躍してきた田中安子社長が、「もっと利用者が目線に立ったケアを」との願いの下に同社を創業したのが平成28年。金沢市専光寺を拠点に、利用者がより便利に安心して利用できる環境の整備を目指して、訪問介護や移動支援、各種相談支援などさまざまなケアが一ヵ所で完結するワンストップサービスを提供し、多くの利用者に喜ばれてきました。

令和3年にはさらに、金沢市糸田に共同生活援助事業所(括型)「グループホーム・ドッグアイ」が開設されました。障がい者のための施設は、主に夜間や休日の生活支援や利用者の日中活動先との調整移動のサポートなどをを行う場所。一当地区には精神障がい者向けの施設はたくさんあります。が、身体障がい者を受け入れれるものが大変少なく、彼らの自立の一助になればとの意図で開所しました」と田中社長。「ドッグアイ」の開業に伴って同社のオフィス機能がこちらに移転。新施設を軸にますますのサービス強化が図られています。

特に訪問介護者が急務ですね。介護職員初任者研修の修了者が該当しますが、資格がなくとも入社後に受けていただければ大丈夫。受験準備や費用は当社が全面支援します」とのこと。人を大切にする同社の姿勢が、手厚い資格取得助成制度からも伺えます。

RECRUIT

- 募集対象 / 介護サービス従事者
(資格取得支援制度あり)
- 職種 / 訪問介護員、介護タクシー乗務員など
- 勤務時間 / 7:00~16:00、10:00~19:00など
場合に応じて
- 福利厚生 / 社会保険完備、退職金積立助成、
交通費規定内支給、制服支給、
健康診断など
- その他 / 忘年会、新年会、慰安旅行など

CORPORATE PROFILE

石川県金沢市糸田1-75
TEL.076-236-2470 FAX.076-236-2471
■設立 / 2016年2月 ■資本金 / 1,000万円
■代表者 / 代表取締役 田中 安子
■従業員数 / 約60名(パート職員含む)
<http://hp.kaipoke.biz/xtp/>



【会社概要】 障がい者や高齢者を対象に、訪問介護・居宅介護、移動支援、障がい児相談、共同生活援助、介護タクシーなど、多角的なサポートを提供するワンストップ型事業所

先輩社員の声



スタッフの平均年齢が若く元気と笑顔があふれる職場

平均年齢が30代と若いスタッフが大半を占める同社では、いつもパワフルな田中社長を中心に笑顔が絶えません。コロナ禍以前は、忘新年会などのスタッフ懇親会の他、利用者も参加するバーベキュー大会などのイベントを盛んに行い、チームワークの向上に努めてきました。

入社間もないスタッフは、「先輩はみんな優しく、親切に教えてもらえるのでやり難いです」と言い、中堅社員たちも「風通しがいい職場なので仕事上の悩みを相談しやすいし、自分の思っていることを気軽に話せる雰囲気」と語ります。

令和3年には、グループ会社が運営する障がい者の就労支援の場「バードアイ」もスタートしました。視線の先にいつも「利用者やその家族のために」との思いを抱き続ける同社にますますの進化が期待されています。



OTHER



移動サービス事業にも力を入れ、有償運転の資格を持つスタッフを配備。病院・施設の送迎はもとより、食事や買い物、墓参り、旅行など、利用者の足となって活躍しています。



初任者研修や実務者研修をはじめ、各種資格の取得を積極的にサポート。スタッフのキャリアアップを全力で応援しています。

会社のイベントなど



活気と笑顔が溢れる職場で自分の成長を実感する毎日

社員の平均年齢が39歳。若いスタッフが大勢働く同社には、毎日笑顔が絶えません。

「若い人が多いからでしょうか、職場はいつもエネルギッシュです。多数の利用者さんが参加するバーベキュー大会、スタッフの忘新年会、温泉旅行などイベントが多いですし、田中社長が職場の輪をとても大切にしているので、みんな仲が良く、和気あいあいとしています」と語るスタッフたち。

また新人社員は、「先輩や上司との距離が近いので、仕事上の悩みや不安を気軽に相談しやすい雰囲気で助かっています。自分の得意なことを生かせる場面が増えて、自信が持てるようになつきました」と笑顔。

「美点凝視(相手の欠点・目を向けるのではなく、良い点に注目して)前進していくべきですね」と語る田中社長を軸に、良好なチームワークが形成されています。